会議記録の概要

公益財団法人 田附興風会 医学研究所 北野病院 治験審査委員会	
開催日時	2015年12月1日(火) 16:30~17:10
開催場所	公益財団法人 田附興風会 医学研究所 北野病院 第7会議室
出席者名	齋藤 伊三雄、尾上 雅英、前谷 俊樹、三井 克巳、長谷川 千依乃、岩谷 歩美、山崎 みどり、井阪 訓子、蔭山 紀充、水島 幸子、杉本 功
欠席者名	大竹 洋介、豊田 久理子

【審議事項】

議題 1 自ら治験を実施する者(消化器センター:上田 修吾)の依頼による根治切除術後食道癌の NY-ESO-1 抗原発現陽性 例に対する IMF-001 の多施設共同無作為化比較試験(第Ⅱ相臨床試験)

当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

モニタリング報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 2 アステラス・アムジェン・バイオファーマ株式会社の依頼による臨床的に明らかな心血管疾患を有する患者を対象とした Evolocumab (AMG 145)の第Ⅲ相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題3 ブリストル・マイヤーズ株式会社の依頼によるループス腎炎患者を対象とした BMS-188667 (アバタセプト) の第Ⅲ相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認

議題 4 バイオジェン・ジャパン株式会社の依頼による多発性硬化症患者を対象とした第Ⅲ相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認

議題 5 ノバルティスファーマ株式会社の依頼による活動性先端巨大症患者又は下垂体性巨人症患者を対象とした SOM230 LAR (pasireotide)の第Ⅱ相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 6 アステラス製薬株式会社の依頼による ASP1517 の用量反応試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認

議題7 富山化学工業株式会社の依頼によるアルツハイマー型認知症患者を対象とした T-817MA の臨床第Ⅱ相試験 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験薬概要書(補遺)改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認

議題 8 バイエル薬品株式会社の依頼による冠動脈疾患を合併した慢性心不全患者を対象としたリバーロキサバンの第Ⅲ相臨床 試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認

議題9 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による心房細動患者を対象とした Dabigatran の製造販売後臨床試験 当院内で発生した有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認

議題 10 アステラス製薬株式会社依頼の感染性腸炎を対象とする OPT-80 の第Ⅲ相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認

議題 11 日本イーライリリー株式会社の依頼によるデュロキセチン塩酸塩の糖尿病性神経障害に伴う疼痛を対象とした 製造販売後臨床試験

ポスター、リーフレット追加について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 12 久光製薬株式会社の依頼によるパーキンソン病患者を対象とした HP-3000 の第Ⅲ相長期投与試験 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 13 久光製薬株式会社の依頼による L-DOPA 併用パーキンソン病患者を対象とした HP-3000 の第Ⅲ相並行群間比較試験 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認
- 議題14 武田薬品工業株式会社の依頼による早期パーキンソン病の治療における、TVP-1012(1mg)の第3相試験 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験薬概要書改訂、同意・説明文書改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認
- 議題 15 武田薬品工業株式会社の依頼による早期パーキンソン病の治療における、TVP-1012(1mg)の第3相継続長期投与試験 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験薬概要書改訂、同意・説明文書改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認
- 議題 16 武田薬品工業株式会社の依頼によるレボドパ併用下のパーキンソン病の治療における、TVP-1012(0.5mg 又は 1mg)の第 2/3 相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験薬概要書改訂、同意・説明文書改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認

議題 17 日本アルコン株式会社の依頼による滲出型加齢黄斑変性患者を対象とした RTH258 の第Ⅲ相試験 治験分担医師変更、治験実施計画書別紙改訂、治験における健康被害の補償制度について改訂、健康被害補償制度の概要 改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 18 パレクセル・インターナショナル株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス (SLE) 患者を対象とした LY2127399 の第 3b 相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認

議題 19 バイエル薬品株式会社の依頼による冠動脈疾患又は末梢動脈疾患患者におけるリバーロキサバンによる主要心血管イベントの抑制を検討する無作為化比較試験(第Ⅲ相試験)

当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

当院内で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 20 GGS の顕微鏡的多発血管炎 (MPA) を対象とした無作為化プラセボ対照二重盲検並行群間比較による臨床試験 (第 III 相 試験)

治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 21 パーキンソニズムを伴うレビー小体型認知症患者を対象とした AD-810N の検証的試験[第3相試験] 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認
- 議題 22 ノバルティスファーマ株式会社の依頼による左室駆出率が低下した日本人慢性心不全患者を対象とした LCZ696 の第Ⅲ 相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認

- 議題 23 バイエル薬品株式会社の依頼による急性冠症候群患者を対象としたリバーロキサバンの第Ⅱ相臨床試験 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認
- 議題 24 バイエル薬品株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病患者を対象とした finerenone の第Ⅲ相臨床試験(腎疾患) 治験実施の妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 25 バイエル薬品株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病患者を対象とした finerenone の第Ⅲ相臨床試験(心血管疾患) 治験実施の妥当性について審議した。

審議結果:承認

【報告事項】

以下の迅速審査について報告された。

議題1 アステラス製薬株式会社依頼の感染性腸炎を対象とする 0PT-80 の第Ⅲ相試験 治験分担医師変更(平成27年11月19日(木)実施:承認)

以下の内容について報告された。

議題1 2015年10月度治験審査委員会の会議の概要 上記、内容を報告した。

- 議題2 アステラス製薬株式会社の依頼による ASP1517 の用量反応試験 治験の終了について報告した。
- 議題3 久光製薬株式会社の依頼による L-DOPA 併用パーキンソン病患者を対象とした HP-3000 の第Ⅲ相並行群間比較試験 開発の中断について報告した。
- 議題 4 パレクセル・インターナショナル株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス (SLE) 患者を対象とした LY2127399 の 第 3b 相試験

治験の終了について報告した。

議題 5 バイエル薬品株式会社の依頼による冠動脈疾患又は末梢動脈疾患患者におけるリバーロキサバンによる主要心血管イベントの抑制を検討する無作為化比較試験 (第Ⅲ相試験)

逸脱に関する記録について報告した。

議題 6 パーキンソニズムを伴うレビー小体型認知症患者を対象とした AD-810N の検証的試験[第3相試験] 試験の終了について報告した。

以上